

ナビの特徴

あなたやあなたの家族が患者になったときのために、医療のしくみや医療保険など知っておきたい情報をご案内します。

身近で起こり得る突然の事例をもとに物語が進み、それぞれの場面で必要となる医療に関する知識が学べます。

ナビの掲載内容

「子供の発熱」では、発熱(髄膜炎)を取り上げ、身近で起こり得る突然の事例を元に、それぞれの場面で必要となる医療に関する知識が学べます。

「大人編」では、入院時、入院中、退院後に応じて必要となる医療に関する知識が学べます。

子供の発熱	大人編
<p>シーン1: 夕方急に発熱</p> <p>夜間の受診のしかた 救急車の呼び方など</p>	<p>入院時</p> <p>入院時の主な必要書類 入院時に伝えたいこと 医師にかかる際の10か条 病院や診療所で働く主なスタッフ</p>
<p>シーン2: 診療所から救急病院へ</p> <p>地域での医療連携 (なぜ病院へ移るのか) かかりつけ医・歯科医</p>	<p>入院中</p> <p>入院中の相談先 領収書の見方 保険外併用療養費について 医療費の支払い時に役立つ制度 医療機能の分担・地域医療連携 かかりつけ医・歯科医ってどんなお医者さん? かかりつけ薬剤師とは?</p>
<p>シーン3: 入院</p> <p>入院時に必要な書類 インフォームドコンセント セカンドオピニオンなど 医師にかかる際の10か条</p>	<p>退院後</p> <p>退院後、在宅での療養生活 在宅で介護保険サービスを受けるには 在宅で医療保険サービスを受けるには 在宅医療を支える主なスタッフ</p>
<p>シーン4: 医療費の支払い</p> <p>医療費の一部負担金など 公的医療保険のしくみ</p>	<p>お役立ち知識</p> <p>医療保険の仕組み 用語解説 保健や医療に関する情報 心肺蘇生法</p>
<p>シーン5: 育児情報</p> <p>東京都の相談窓口、情報提供 医療費の助成</p>	

冊子は Web サイトから印刷してください。

保健や医療に関する情報・相談窓口は？

医療機関や薬局の情報	<p>【HP】 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 ☎03-5272-0303</p>
	<p>【HP】 t-薬局いんぷお(薬局機能情報提供システム)</p> <p>東京消防庁救急相談センター(＃7119) 23区 ☎03-3212-2323 多摩地区 ☎042-521-2323</p>
在宅介護などの在宅でのサービス	<p>【HP】 とうきょう福祉ナビゲーション</p>
難病相談	<p>東京都難病相談・支援センター ☎03-3446-0220</p>
AIDS、インフルエンザなどの感染症情報	<p>【HP】 東京都感染症情報センター</p>
患者相談窓口	<p>医療安全支援センター「患者の声相談窓口」 東京都 ※1 ☎03-5320-4435 西多摩保健所 ☎0428-20-2113 南多摩保健所 ☎042-310-1844 多摩立川保健所 ☎042-526-3063 多摩府中保健所 ☎042-362-4691 多摩小平保健所 ☎042-450-3222</p> <p>※1 都内の病院に関する相談をお受けしています。診療所等については所在地の保健所で相談をお受けしています。 ※2 特別区、八王子市、町田市の診療所等に関して(又は、する相談)は、各区市保健所まで。</p>

子供を健やかに育てるための情報・相談窓口は？

子供の健康・育児相談、小児救急相談	<p>子供の健康相談室(小児救急相談 #8000) ☎03-5285-8898</p>
病気やけがの対処法、病気の基礎知識	<p>【HP】 東京都こども医療ガイド</p>
子供に関するさまざまな相談	<p>児童相談センター4152(よいこに) 電話相談 ☎03-3366-4152</p>

※【HP】(情報提供を行っているホームページの名称)

東京都福祉保健局医療政策部医療政策課
☎ 03 - 5320 - 4448

発行日 平成28年7月発行

登録番号(28)52



この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。

知って安心 暮らしの中の医療情報ナビ



大人編

医療に関する知識を紹介!

子供の発熱

子供が夕方急に発熱!

中高生向けマンガ

祖母が転んで動けない!

知りたかった
医療のしくみを
お答えします。



くわしくはここにアクセス

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/inavi/>

東京都



携帯

夜間の受診、どうしたらいいの？

東京都医療機関案内サービスひまわり (毎日24時間)
 ○診療中の医療機関を電話とインターネットで案内します。
 ☎03-5272-0303
<http://www.himawari.metro.tokyo.jp/>



携帯

東京消防庁救急相談センター (毎日24時間)
 ○救急車を呼ぼうかどうか迷った場合に相談できます。
#7119 (電話対応)

23 区 ☎03-3212-2323
 多摩地区 ☎042-521-2323



携帯

スマートフォン

子供の健康相談室(小児救急相談) (東京版 救急受診ガイドQRコード)

○子供の健康・救急に関する相談に対応します。

#8000 または ☎03-5285-8898

月曜日～金曜日 18:00～23:00
 土曜・日曜日、休日、年末年始 9:00～23:00

救急車の呼び方は？

緊急な場合は救急車を呼びましょう。119番に電話をかけると、次のことを聞かれます。
 あらかじめ確認しておきましょう。

- ① 「火事ですか、救急ですか？」
- ② 「どうしましたか？」
- ③ 「住所(所在地)はどこですか？」
- ④ 「何か目標(目印)はありますか？」



緊急な場合 一例

(乳 幼 児)38度以上の発熱で顔色が悪い、ぐったりして意識がない(頭痛など) 強烈な頭痛と吐き気、手足の急激なマヒ

救急車の利用について

東京都の救急車の出場件数(平成27年)
759,802件(42秒に1回出場)

緊急性のない利用が増えています。本当に必要とする患者さんのために適正利用を心がけましょう。

程度別搬送人数(平成27年)

総数 **673,145人**

重症 29,994人
 重篤 13,554人
 死亡 5,435人

軽症
 364,024人

中等症
 260,138人

窓口で支払う医療費の内訳は？

あなたが窓口で支払う
 医療費の内訳は



医療費の一部負担金

+

食事・生活療養負担金
 入院した場合にかかる経費です。

+

保険外併用療養費など

保険

保険外

《 保険外併用療養費 》

代表的なものに「差額ベッド代」があります。

・差額ベッド代(特別の療養環境の提供)

個室などを患者が希望すると、医療機関が定めた額を負担しなければなりません。

※「治療上の必要」で差額ベッド代の対象となる病室へ入院した場合など、差額ベッド代を負担しなくてもよい場合があります。

◆症状が軽く自分で歩いて医療機関に行かれる

- かかりつけ医に相談、医療機関案内サービス「ひまわり」で医療機関を探し受診
- 身近な救急医療(初期救急医療)を受診
 - ・地域の休日当番医(「ひまわり」でも探せます)
 - ・区市町村の小児初期救急医療や休日夜間診療を行う医療機関(広報誌やホームページで確認しておきましょう。)

◆緊急でないが患者を運びたい(転院・退院など)

民間会社が救急搬送サービス(有料)を行っています。
 東京民間救急コールセンター
 ☎0570-039-099

《 医療費の一部負担金 》

医療費は患者がその一部を自己負担し、残りは医療保険から支払われます。

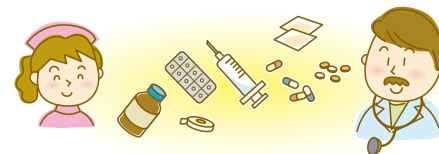
医療費の患者負担割合

義務教育就学前 (6歳・3月まで)	2割 (東京都では⑧で自己負担なし)
義務教育就学児 (6歳・4月～15歳・3月)	3割 (東京都では⑦で医療費助成)
15歳・4月～70歳未満	3割
70～74歳	2割 (一定額以上所得者は3割) (注：経過措置あり)
75歳～(後期高齢者医療制度)	1割 (一定額以上所得者は3割)

注：経過措置

平成26年3月末までに既に70歳に達している人は1割に据え置き。

くわしい内容や手続きはご自分の医療保険の担当部署にお問い合わせください。



高額な医療費がかかったら

同じ月に一定額(自己負担限度額)を超えた医療費は医療保険から支払われます。自己負担限度額は対象者の年齢や所得、世帯構成などによって異なります。ご自分の医療保険の担当部署にお問い合わせください。

- ◆ 保険外の経費や入院時の食事代は対象外となります。
- ◆ 事前に手続きをして入院時の窓口の支払いを自己負担限度額までとすることもできます。